

2023 年度 女子中高生理系進学推進セミナー開催レポート

2023 年 8 月 8 日（火）、名古屋大学では「女子中高生理系進学推進セミナー 2023」を開催しました。本セミナーは、女子中高生の皆さんに理系分野の魅力を伝え、進路選択の参考にしていただくことを目的としています。

2020 年度以降はオンライン形式で実施していましたが、2023 年度は感染症法上の位置付けが変更されたことを受け、**4 年ぶりに対面形式**での開催が実現しました。

開催概要

- **開催日**：2023 年 8 月 8 日（火） オープンキャンパスと同時開催
- **形式**：対面方式（講演会＋交流会）
- **対象**：中学生・高校生および保護者、教員など
- **参加登録者**：77 名（高校生 34 名、中学生 11 名、保護者 21 名、その他 11 名）
- **参加地域**：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、京都府、兵庫県、千葉県、鳥取県、鹿児島県、台湾

プログラム内容

(1) スペシャルトーク（3 件）

- 田川美穂（未来材料・システム研究科 教授）
「生体分子を活用したナノテクノロジー」
生体分子を利用したナノ技術の最前線について紹介があり、参加者からは「ナノテクの応用範囲の広さに驚いた」「医療や環境問題への可能性を感じた」といった声が寄せられました。
- 中島史恵（生命農学研究科 助教）
「食品成分の未知なる力を解明する」
食品に含まれる成分の可能性と健康への応用について紹介があり、「食と科学のつながりがよくわかった」「普段の食生活にも科学が深く関わっていると知って驚いた」との感想がありました。
- 瀬瀬佑衣（環境学研究科 講師）
「光で見る地球内部構造」
光を使った地球内部の調査研究について紹介があり、「地球科学に興味があった」「研究者の方の熱意が伝わってきた」といった声が多く寄せられました。

交流会

今年度からの新たな試みとして、参加者が自由に質問・相談できる交流会を開催しました。工学部、理学部、医学部、農学部、情報学部の各学部およびあかりんご隊のブー

スが設けられ、それぞれの学部の教員や女子学生が常駐しました。

大学での学びや研究内容、学生生活について、参加者は保護者と一緒にリラックスした雰囲気の中で熱心に話を聞き、活発に質問する様子が見られました。

参加者の感想（一部）

- ・ 「直接先生や先輩に話を聞けて、理系進学への不安が減った」
- ・ 「学部ごとに具体的な話が聞けて、自分の進路のイメージがはっきりした」
- ・ 「女子学生のリアルな声が参考になった」
- ・ 「保護者としても大学の様子がよくわかり、安心した」

参加状況と全体の反応

77 名が参加し、愛知県をはじめ全国各地から、さらに海外（台湾）からの参加もあり、幅広い地域の女子中高生と保護者が理系の世界に触れる貴重な機会となりました。

まとめ

2023 年度は、4 年ぶりの対面開催で、直接交流できる場が参加者に大きな刺激と安心感を与えました。名古屋大学では、これからも女子中高生の理系進学を支援し、一人ひとりの夢や目標を後押ししてまいります。



講演をされる中島史恵先生



セミナー会場の様子